

IPO達成者だから語れる “経験者だけが知る課題とその解決法”

IPO特別セミナー

経験者しか知らない

真実

～IPO準備中に起こる他では語られていない情報とは～

IPO達成者が語る“経験者だけが知る課題とその解決法”とは！？

- ☐ 上場できる社長像とは？
- ☐ IPO推進者に求められる資質とは？
- ☐ 実際の審査でどのような質問と回答を求められたか。
- ☐ IPO専門家は役に立たない！？
- ☐ IPOのメリット・デメリットは誰に相談をするべきか！

3度の新規上場と2度の東証一部への市場変更を経験された伊藤氏だから語る事ができる〈IPOの真実〉を解説。最新のIPO準備会社の動向や傾向に関しても、IPO企業のコンサルティングに精通したProfessionalたちが、直近IPO事例を基に解説します。

株式会社GameWith

取締役兼執行役員
経営企画室長

伊藤 修次郎氏

IPOの業務を実務家の目線から
どのような行動や意思決定を
社長に替わりするべきかを常に
考える



ブリッジコンサルティンググループ株式会社

執行役員／
IPO支援事業部 部長
公認会計士

伊東 心氏

組織を強化しIPOを目指す
会社に最適なソリューション
提供を目指す



開催日時：11 / 7 (木) 18:00～

※注意：会場のセキュリティ上、18:20以降の入館ができなくなります。

開催場所：東京（WeWorkアークヒルズサウス）

問
合
せ
先

申込締切／11月5日

<https://bit.ly/2pF58Qx>



Program

18:20～18:50

IPO準備の全体像と資本政策

伊東 心氏

株式会社ブリッジコンサルティンググループ
執行役員／IPO支援事業部 部長
公認会計士

IPOに向けて準備すべき項目は利益管理体制や業務管理体制の整備、経営管理体制の整備など多岐にわたりますが、避けては通れない重要項目として資本政策があります。特に資本政策は一度実行するとその後の修正が困難となることが多いため、事前の計画策定が重要となります。本セミナーでは資本政策のポイントを事例を交えながらご紹介いたします。

【講師紹介】

TAC公認会計士講師を挟みつつ、大手監査法人にて会計監査等の経験を経て、事業会社に入社しマザーズ上場・上場後のIR活動等を経験。大手監査法人における金融商品取引法監査・会社法監査・AUPの経験やTAC公認会計士講座管理会計論講師の経験、事業会社の一員としての株式公開経験を基礎に、株式上場準備企業並びに上場企業を対象として会社で最適なソリューション提供を目指す。「クライアントが真に求めているものは何か？」を常に追求し、プラスアルファのサービスを提供することをモットーとしている。

慶應義塾大学経済学部 卒業
新日本有限責任監査法人 MNC部 出身
公認会計士（登録番号：第26224号）



18:50～19:50

現場から見たIPO業務

伊藤 修次郎氏

株式会社GameWith（証券コード：6552）
取締役兼執行役員
経営企画室長

IPO業務は、その業務のほとんどが公開されることがなく、社外の方がそのことを知る機会を上場が承認されたという結果のみです。そのためIPOは、非常に複雑で、難易度の高いという先入観があると思います。実際には会社を組織的に機能させ、上場後も成長するための理想を描き、ステークホルダーにとって無理のない形で実現するというシンプルなものです。そこには明確なルールなどはありませんが、“決まり事”のようなものはあります。特別なノウハウなどはありませんが一つの事例として、これまでの実務経験からIPOを目指す経営者の方やIPOの実務を担当される方に経験としてお伝えすることが少しでもお役に立てれば幸いです。

【講師紹介】

これまで4社のベンチャー企業に勤務し、内3社において上場実績を持つ。ジャスダック、東証一部・一部、マザーズと全ての市場で上場を果たしたことから、それぞれの市場の差異と類似点を把握している。現在は東証一部上場企業において管理部門全般の管掌、IRを担当する傍ら、IPO準備に関わる業務の全ての意思決定に携わった経験を活かしIPOに関わる情報を発信。IPO準備会社に対して、証券会社や取引所といった市場関係者との情報の非対称性を緩和し、事前に準備すべきことや最適な意思決定ができるようアドバイスをする。

中央大学専門職大学院国際会計研究科 修了
株式会社テレウェイヴ（元ジャスダック市場）
株式会社ウィルホールディングス（東証一部 → 東証一部）
株式会社GameWith（マザーズ → 東証一部）



19:50～20:15

【IPO Talk Session】

伊藤 修次郎氏／伊東 心氏

IPOに関わる環境から採用すべき人材など、IPOを支援する側と実務を担当する側の両方からお話させていただきます。自社内で完結すべきことや社外を巻き込んで対応すべきことなど、実際のケースを交えながら解説。良い事例だけでなく、「もっとこうするべきだったこと」や「上場前にやっておくべきだったと後悔していること」など、IPOの準備段階でやっておくとあとで後悔しないであろうことや、IPO後のベンチャー企業の社内環境や従業員の意識の変化などもお答えします。

日程 2019年11月7日（木）
時間 18:20～20:15（受付18:00）
会場 WeWorkアークヒルズサウス
▶東京都港区六本木1丁目4-5 アークヒルズ サウスタワー
定員 50名（無料・事前登録制）

【協賛】

大和証券株式会社
株式会社プロネクサス

【注意事項】

- ※ 講師・共催企業と同業の方ならびに営業目的と判断した方はお申込みをお断りする事がございます。
- ※ 講演内容は予告なく変更になる可能性があります。
- ※ 当日は、PCもしくはスマホ・タブレットを持参願います。Sli.doでの質疑とWebアンケートとなります。
- ※ フリードリンク(水,紅茶,ビール)がございます。
- ※ 会場のセキュリティ上、18:20以降の入館ができなくなります。



申し込み

申込締切／11月5日

<https://bit.ly/2pF58Qx>



問合せ先

ブリッジコンサルティンググループ株式会社
Tel：03-6457-9105
（9:00～17:00 土日祝祭日を除く）
（担当：津金）